

第7章 環境影響評価手法の概要

環境要素	調査事項	データ収集		予測事項	予測方法	本文参照頁
		既存資料	現地調査			
大気質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大気質(二酸化窒素及び浮遊粒子状物質濃度)の状況</li> <li>・ 気象(風向、風速、日射量及び雲量)の状況</li> <li>・ 自動車交通量(時刻別、車種別、方向別)及び走行速度</li> </ul>	○	○	・ 既存施設基礎部の解体及び新建築物の建設による粉じん	・ ビューフォート風力階級区分による風速の出現頻度に基づく予測	p. 89, p. 90
				・ 建設機械の稼働による大気汚染物質濃度	・ 大気拡散モデルに基づく予測	
				・ 工事関係車両の走行による大気汚染物質濃度		
風害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業予定地及びその周辺の風況</li> <li>・ 土地建物の状況</li> </ul>	○	○	・ 新建築物によるビル風の影響	・ 三次元流体解析による予測	p. 91
騒音	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境騒音(等価騒音レベル(L<sub>Aeq</sub>))</li> <li>・ 道路交通騒音(等価騒音レベル(L<sub>Aeq</sub>))</li> <li>・ 自動車交通量(時刻別、車種別、方向別)及び走行速度</li> </ul>	○	○	・ 建設機械の稼働による騒音レベル	・ 「建設工事騒音の予測モデル“ASJ CN-Model 2007”」(日本音響学会, 2008年)に基づく予測(機械別予測)	p. 92, p. 93
				・ 工事関係車両の走行による騒音レベル	・ 「道路交通騒音の予測モデル“ASJ RTN-Model 2023”」(日本音響学会, 2024年)に基づく予測	
				・ 新建築物関連車両の走行による騒音レベル		
振動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境振動(時間率振動レベル(L<sub>10</sub>))</li> <li>・ 道路交通振動(時間率振動レベル(L<sub>10</sub>))</li> <li>・ 地盤卓越振動数</li> <li>・ 自動車交通量(時刻別、車種別、方向別)及び走行速度</li> </ul>	○	○	・ 建設機械の稼働による振動レベル	・ 振動伝搬理論式に基づく予測	p. 94, p. 95
				・ 工事関係車両の走行による振動レベル	・ 旧建設省土木研究所の提案式等に基づく予測	
				・ 新建築物関連車両の走行による振動レベル		
地盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業予定地周辺の地盤、地下水、地盤沈下の状況</li> </ul>	○	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掘削等の土工による周辺地盤の変位</li> <li>・ 掘削等の土工による周辺地下水位の変位及びそれに伴う周辺地盤の変位</li> <li>・ 建物荷重による周辺地盤の変位</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有限要素法による地盤変位解析等に基づく予測(周辺地盤の変位)</li> <li>・ 有限要素法による浸透流解析等に基づく予測(地下水位の変位)</li> </ul>	p. 96
日照障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業予定地及びその周辺の土地建物の状況</li> <li>・ 事業予定地周辺の既存建物による日影時間</li> </ul>	○	○	・ 新建築物による日影の影響	・ 理論式による時刻別日影図及び等時間日影図の作成	p. 97
電波障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業予定地周辺の現況の地上デジタル放送電波の受信状況</li> <li>・ マイクロウェーブの送信経路の状況</li> </ul>	○	○	・ 新建築物による地上デジタル放送電波及び衛星放送電波の受信障害(遮蔽障害及び反射障害)	・ 電波障害予測理論式による遮蔽障害及び反射障害の範囲の予測	p. 98
				・ 新建築物によるマイクロウェーブの送信経路への影響	・ 事業計画に基づく予測	



環境要素	調査事項	データ収集		予測事項	予測方法	本文参照頁
		既存資料	現地調査			
安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通量の状況</li> <li>・ 交通事故の発生状況</li> <li>・ 通学路の指定状況</li> <li>・ 自動車交通量</li> <li>・ 歩行者及び自転車交通量</li> <li>・ 交通安全施設、交通規制の状況</li> </ul>	○	○	・ 工事関係車両の走行による交通安全への影響	・ 工事計画に基づく予測	p. 99, p. 100
				・ 新建築物関連車両の走行による交通安全への影響	・ 事業計画に基づく予測	
廃棄物等	—	—	—	・ 工事中に発生する廃棄物等の種類及び発生量	・ 発生原単位及び工事計画から発生量並びに再資源化量を推計	p. 101
				・ 新建築物の供用に伴い発生する廃棄物等の種類及び発生量	・ 発生原単位及び事業計画から発生量並びに再資源化量を推計	
緑地	—	—	—	・ 事業の実施に伴い新設する緑地の状況	・ 事業計画に基づく予測	p. 101
水循環	・ 事業予定地周辺の水循環の状況	○	—	・ 新建築物の存在による水循環への影響	・ 事業計画に基づく予測及び有限要素法による浸透流解析等に基づく予測	p. 102
景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域景観の特性</li> <li>・ 主要な眺望地点からの景観</li> </ul>	—	○	・ 新建築物による景観の変化及び圧迫感の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フォトモンタージュによる景観の予測</li> <li>・ 仰角による圧迫感の予測</li> </ul>	p. 103
温室効果ガス等	—	—	—	・ 工事に伴い発生する温室効果ガス発生量	・ 活動区分別温室効果ガス発生量の合計を推計	p. 104, p. 105
				・ 新建築物の供用等に伴い発生する温室効果ガス発生量	・ 活動区分別温室効果ガス発生量の合計を推計	
ヒートアイランド現象	・ 事業予定地及びその周辺の地表面被覆及び都市形態等の状況	○	—	・ 新建築物の存在及び新建築物の供用によるヒートアイランド現象の形成	・ 事業計画に基づく推計	p. 106

